

平成27年11月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(平成27年度11月補正予算関係)

観光交流局

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成27年11月定例会 議案説明資料目次

観光交流局

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名	頁
第 1 号	平成27年度鳥取県一般会計補正予算		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	1
		観光戦略課	2
		まんが王国官房	11
	2 歳入歳出事項別明細書		12
	3 節の明細		14
4 繰越明許費に関する調書		15	
5 債務負担行為に関する調書		16	

【予算関係以外】

議案番号	件名	課名	頁
第 9 号	鳥取県手数料徴収条例等の一部改正について	観光戦略課	17

議案第1号

議案説明資料総括表

観光交流局（単位：千円）

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光戦略課	1,677,445	22,733	1,700,178				22,733	
観光交流局計	2,219,208	22,733	2,241,941				22,733	

説明

- ・コンベンション誘致促進事業 1,320千円
- ・外国人観光客受入推進事業 7,671千円
- ・外国人観光客誘致推進事業 10,000千円
- ・[債務負担行為]観光情報提供事業 [10,000千円]
- ・[債務負担行為]「ぐるっと山陰」誘客促進事業 [30,000千円]
- ・[債務負担行為]宿泊促進WEB対策事業 [6,500千円]
- ・[債務負担行為]国内航空便利用対策促進事業 [6,000千円]
- ・[債務負担行為]観光周遊促進支援事業 [2,082千円]
- ・(新)伯耆の国「大山開山1300年祭」(仮称)推進事業 3,742千円
- ・[債務負担行為](新)インバウンド版名探偵コナン鳥取ミステリーツアー開催負担金 [10,000千円]

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7421)
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
コンベンション誘致促進事業	52,202	1,320	53,522				1,320	
トータルコスト	52,979	1,320	54,299	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.0人	0.1人	補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	経済波及効果の大きい大規模な催し、会議等の誘致を促進する。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

公益財団法人とっとりコンベンションビューローに対して、コンベンション誘致に要する経費を助成する。

2 主な事業内容

県内産業の振興、地域活性化を図るため、公益財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション主催者に対する助成制度へ補助を行い、コンベンション誘致の促進を図る。

(補助金概要)

事業実施主体	公益財団法人とっとりコンベンションビューロー
負担率	県1/2・開催市町村1/2

(主な増額理由) 助成対象コンベンション件数の増加による所要額の増額補正

- ・大型企業からの申請件数が当初予算の想定を上回ったため。
- ・当初は県と鳥取市に補助金申請をする予定であった大会(200万円)が、公益財団法人とっとりコンベンションビューローの助成制度の利用に方針を変更したため。

単位: 千円

分類	当初予算		見込み		助成額 差額
	件数	助成金	件数	助成金	
学会会議	27	19,900	22	19,100	△800
大会・会議	13	6,600	17	8,640	2,040
スポーツ大会	17	7,900	13	6,599	△1,301
企業コンベンション MICE	枠	1,200	7	3,600	2,400
合宿	枠	14,000	127	14,300	300
合計	57	49,600	186	52,239	2,639
県補助金		24,800		26,120	1,320

3 これまでの取組状況、改善点

コンベンション誘致を積極的に進めるため、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を控え、平成27年度からスポーツコンベンションへの助成制度を見直し、助成大会規模の拡大、助成額の引き上げを行った。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光戦略課(内線:7239)

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考						
				国庫支出金	起債	その他	一般財源							
外国人観光客受入推進事業	16,456	7,671	24,127				7,971							
トータルコスト	27,239	7,671	34,910	(補正に係る主な業務内容)										
従事する職員数	0.5人	0.0人	0.5人	補助金交付業務										
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の倍増、国際リゾートの実現													
事業内容の説明														
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>国際的な観光地としての魅力を高め、多くの外国人観光客が訪れる国際リゾート地として発展するため、本県を訪れる外国人観光客の利便性の向上を図るとともに、県内の「おもてなし」機運を醸成し、官民が一体となって受入態勢整備を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>県内各観光施設等における外国人観光客の利便性向上及び受入態勢整備に関する取組を支援(補助率 2/3、上限 2,000千円、下限額 100千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>市町村、広域連合、県内民間事業者等 (市町村・広域連合は案内看板の多言語化のみが対象)</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 案内看板、ホームページ及びパンフレット等の多言語化等に要する経費 ○ Wi-Fi環境整備及び決済環境整備に要する経費 ○ おもてなし研修会の開催に要する経費 ○ 消費税免税店舗開設のための備品購入等経費、レジシステム等改修費、広報費及び免税手続カウンター設置業務に係る委託料(下限額なし) ○ ムスリム観光客受入れのためのお祈り環境整備及び食事の提供等に係る経費 </td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 補助金交付は1事業者あたり同一年度2回まで可能(異事業に限る) ○ 消費税免税店舗開設に関し、免税手続カウンター設置業務に係る委託料への補助は今年度限り </td> </tr> </table> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>主に旅館等に対し、案内表示やHPの多言語化、Wi-Fi環境整備及び消費税免税店開設に対する支援を行ってきたが、9月補正で、今年4月に創設の「手続委託型輸出物品販売場制度」を活用した免税店舗拡大を目指し、免税手続カウンター設置業務に係る委託料を対象経費として加えたところである。</p> <p>現在、予算額を超えた取組の意向を聞き取っており、県内において受入態勢整備に対する機運が一層高まってきている。</p>									補助対象者	市町村、広域連合、県内民間事業者等 (市町村・広域連合は案内看板の多言語化のみが対象)	対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ○ 案内看板、ホームページ及びパンフレット等の多言語化等に要する経費 ○ Wi-Fi環境整備及び決済環境整備に要する経費 ○ おもてなし研修会の開催に要する経費 ○ 消費税免税店舗開設のための備品購入等経費、レジシステム等改修費、広報費及び免税手続カウンター設置業務に係る委託料(下限額なし) ○ ムスリム観光客受入れのためのお祈り環境整備及び食事の提供等に係る経費 	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 補助金交付は1事業者あたり同一年度2回まで可能(異事業に限る) ○ 消費税免税店舗開設に関し、免税手続カウンター設置業務に係る委託料への補助は今年度限り
補助対象者	市町村、広域連合、県内民間事業者等 (市町村・広域連合は案内看板の多言語化のみが対象)													
対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ○ 案内看板、ホームページ及びパンフレット等の多言語化等に要する経費 ○ Wi-Fi環境整備及び決済環境整備に要する経費 ○ おもてなし研修会の開催に要する経費 ○ 消費税免税店舗開設のための備品購入等経費、レジシステム等改修費、広報費及び免税手続カウンター設置業務に係る委託料(下限額なし) ○ ムスリム観光客受入れのためのお祈り環境整備及び食事の提供等に係る経費 													
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 補助金交付は1事業者あたり同一年度2回まで可能(異事業に限る) ○ 消費税免税店舗開設に関し、免税手続カウンター設置業務に係る委託料への補助は今年度限り 													

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

観光戦略課（内線：7221）

1目 観光費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考										
				国庫支出金	起債	その他	一般財源											
外国人観光客誘致推進事業	124,232	10,000	134,232				10,000											
トータルコスト	142,092	10,000	152,092	（補正に係る主な業務内容）														
従事する職員数	2.3人	0.0人	2.3人	補助金交付業務														
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の誘致																	
事業内容の説明																		
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>国際定期航路の利用促進を目的として、山陰国際観光協議会が実施する外国人観光客誘致対策事業へ補助を実施しているが、当初見込みより外国人宿泊者数の増加が見込まれることから、追加支援を行うことで外国人観光客の増加を図る。</p> <p>※国際定期航路（県内）を利用した外国人宿泊数（当初想定：1.5万人泊→見込：2.5万人泊）</p>																		
<p>2 事業内容</p> <p style="text-align: center;">山陰国際観光協議会が実施する外国人観光客誘致対策事業への支援</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金名</td> <td>鳥取県外国人観光客誘致対策事業補助金</td> </tr> <tr> <td>補助金交付先</td> <td>山陰国際観光協議会</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>山陰国際観光協議会が実施する「外国人旅行者誘致促進制度」に対する支援金及び支援金交付に係る事務経費 （参考）【山陰国際観光協議会「外国人旅行者促進制度」概要】 <対象>海外の旅行会社及び旅行主催団体 <条件> ・米子ソウル便または環日本海定期貨客船を片道以上利用した場合 ・山陰両県内に宿泊した場合 ・山陰両県内の有料観光施設を利用すること <期間>平成27年4月～平成28年3月 <支援額>支給単価1,000円×鳥取県内での延べ宿泊数</td> </tr> <tr> <td>補正額</td> <td style="text-align: center;">10,000千円</td> </tr> </tbody> </table>									区分	内容	補助金名	鳥取県外国人観光客誘致対策事業補助金	補助金交付先	山陰国際観光協議会	補助対象経費	山陰国際観光協議会が実施する「外国人旅行者誘致促進制度」に対する支援金及び支援金交付に係る事務経費 （参考）【山陰国際観光協議会「外国人旅行者促進制度」概要】 <対象>海外の旅行会社及び旅行主催団体 <条件> ・米子ソウル便または環日本海定期貨客船を片道以上利用した場合 ・山陰両県内に宿泊した場合 ・山陰両県内の有料観光施設を利用すること <期間>平成27年4月～平成28年3月 <支援額>支給単価1,000円×鳥取県内での延べ宿泊数	補正額	10,000千円
区分	内容																	
補助金名	鳥取県外国人観光客誘致対策事業補助金																	
補助金交付先	山陰国際観光協議会																	
補助対象経費	山陰国際観光協議会が実施する「外国人旅行者誘致促進制度」に対する支援金及び支援金交付に係る事務経費 （参考）【山陰国際観光協議会「外国人旅行者促進制度」概要】 <対象>海外の旅行会社及び旅行主催団体 <条件> ・米子ソウル便または環日本海定期貨客船を片道以上利用した場合 ・山陰両県内に宿泊した場合 ・山陰両県内の有料観光施設を利用すること <期間>平成27年4月～平成28年3月 <支援額>支給単価1,000円×鳥取県内での延べ宿泊数																	
補正額	10,000千円																	
<p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山陰国際観光協議会が実施する当該支援制度のほか、ホームショッピングによる旅行商品の販売促進、各種プロモーション等により、セウォル号事故やMERS等の影響も受けながらも、国際定期航路を利用し来県する韓国人旅行者が増加している。 ・支援制度を利用する旅行会社は、助成額を加味し旅行商品料金を設定しているため、商品販売期間途中での支援打ち切りは、商品価格の実質的な値上げとなり、客離れを招いてしまう大きな要因となる。 ・県内への外国人宿泊者数は増加しているが、全国と比較すればまだまだ下位に甘んじている現状があるため、当該事業へ追加支援（増額補正）することで、山陰国際観光協議会が実施する誘致対策事業の支援を継続させ、韓国人旅行者のさらなる誘客促進による県内経済への波及効果及びアジアナ航空米子ソウル便、DBSクルーズフェリーの搭乗率向上、安定運航を図る。 																		

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7237）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕 観光情報提供事業	52,965	〔債務負担行為額〕 10,000 0	〔債務負担行為額〕 10,000 52,965				〔債務負担行為額〕 10,000 0	
トータルコスト	64,613	0	64,613	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.5人	0.0人	1.5人	マスコミへの情報提供、取材受入等				
工程表の政策目標(指標)	マスコミへの露出アップや観光キャンペーンの展開等により、本県の知名度向上を図る。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>近年、減少傾向にある観光入込客数をカバーするため、高速道路網の整備や航空路線の充実と山陰エリアの魅力的な観光素材とを組み合わせた「山陰大周遊」の積極的な提案など、年度当初から切れ目のない積極的な情報発信に取り組む。</p> <p>なお、平成28年度当初からの円滑な情報発信を行うため、パブリシティ業務委託の受託者を平成27年度中に決定する必要があることから、債務負担行為を設定するものである。</p>								
<p>2 主な事業内容</p> <p>＜旅行者誘客のためのパブリシティ業務委託＞</p> <p>テレビ番組を中心に本県の観光情報を県外に発信するため、公募型プロポーザル方式で業務の受託者を決定し、年度当初から切れ目のない誘客活動に取り組む。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>平成27年12月下旬～1月下旬 公募期間</p> <p>平成28年 2月中旬 プレゼンテーション実施、業者決定、露出内容調整、契約</p> <p>4月上旬～ 随時、観光情報を発信</p>								
<p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>「出雲大社平成の大遷宮」の反動や、貸切バスの新運賃制度に伴う団体バスツアーの減少などによる観光需要の落ち込みをカバーするため、「団体旅行向け」「個人旅行向け」それぞれについて、航空路線の充実や整備が進む高速道路網などのアクセス向上と魅力的な観光素材とを組み合わせた効果的な情報発信を年度当初から行うことが必要である。</p>								

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7237)
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為] 「ぐるっと山陰」 誘客促進事業	35,000	債務負担 行為額 30,000 0	債務負担 行為額 30,000 35,000				債務負担 行為額 30,000 0	
トータルコスト	35,000	0	35,000	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	旅行会社等と連携しながら、全県的に地域資源を活かした着地型観光メニューの充実・情報発信を図り、本県の観光の魅力・知名度を向上させる							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

団体旅行向けの観光誘客促進として、本県への旅行商品造成支援及び宿泊を伴うバスツアー造成に対する支援を行う。

なお、大手旅行会社は3ヶ月以上前から旅行商品の造成を進めており、来年度の商品造成につなげるため、債務負担行為を設定するものである。

2 主な事業内容

(1) バス旅行商品支援 (事業期間: 12月下旬(募集開始)～平成29年3月31日)

鳥取県観光連盟のプロモーター(県外本部駐在)を活用した、県外旅行会社へのバス旅行商品造成の働きかけを行う。

区分	内容
補助金交付先	公益社団法人 鳥取県観光連盟
補助対象経費	支援条件を満たす旅行会社がバスツアーを催行した場合の経費 【対象となる旅行形態】 ・募集型主催旅行および受注型手配旅行 【支援の条件】 ・県内宿泊施設での宿泊 ・1バス20名以上 ・県内の観光地を2箇所以上訪問 ・(H28より追加)鳥取県観光連盟が指定する食事箇所又は県内旅館等で1回以上の食事利用 【補助内容】 ・バス1台当たり30千円補助(上限: 1事業所あたり300千円)
補正額	20,000千円(定額)

(2) 旅行商品造成支援

鳥取県観光連盟のプロモーター(県外本部駐在)を活用した、県外旅行会社への旅行商品造成の働きかけを行う。

区分	内容
補助金交付先	公益社団法人 鳥取県観光連盟
補助対象経費	支援条件を満たす旅行会社が旅行商品造成した場合の経費支援 【補助内容】 ・旅行商品造成及び広告費支援(上限: 1事業所あたり500千円)
補正額	10,000千円(定額)

3 これまでの取組状況、改善点

平成28年は近隣県で開催される大型イベント(瀬戸内国際芸術祭2016(香川県・岡山県)、晴れの国おかやまディスプレイーションキャンペーン等)の影響や貸切バスの新運賃制度による観光需要の落ち込みをカバーするため、県外からの旅行商品の造成に向けた取組みが必要となる。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7237)
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕 宿泊促進WEB 対策事業	25,000	債務負担 行為額 6,500 0	債務負担 行為額 6,500 25,000				債務負担 行為額 6,500 0	
トータルコスト	27,330	0	27,330	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.3人	0.0人	0.3人	補助対象者との連絡調整、補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	旅行会社等と連携しながら、全県的に地域資源を活かした着地型観光メニューの充実・情報発信を図り、本県の観光の魅力・知名度を向上させる。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

個人旅行者向けの観光誘客促進として、鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合が実施する大手宿泊予約サイトを活用した「山陰大周遊キャンペーン」の取組みを支援する。

なお、大手宿泊予約サイト側との調整を経て、春休みからのキャンペーン展開を行うため、債務負担行為を設定するものである。

2 主な事業内容

(1) 事業内容

鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合が行う宿泊予約サイトを活用した情報発信及び誘客対策を支援する。

【補助金概要】

補助金交付先	鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合
補助対象経費	個人向け大手宿泊予約サイト(3サイト)上で、旬の観光素材等を紹介する「鳥取県特集ページ」や特設ページに誘導する「バナー」を掲載する経費
限度額	6,500千円(定額)

(2) 事業期間

平成28年3月下旬から平成28年5月中旬まで

3 これまでの取組状況、改善点

平成28年は近隣県で開催される大型イベント(瀬戸内国際芸術祭2016(香川県・岡山県)、晴れの国おかやまディスプレイーションキャンペーン等)による観光需要の落ち込みが懸念されることから、大手宿泊予約サイトを活用した誘客キャンペーンを実施し、誘客につなげる必要がある。

※宿泊予約サイト

目的地の旅館、ホテルなど宿泊施設の予約や価格比較、宿泊施設近隣の情報などが簡単に入手できるインターネット上のサイト(楽天トラベル、じゃらんnet、るるぶトラベルなど)

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

観光戦略課 (内線: 7237)

1目 交通対策費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕 国内航空便利用対策促進事業	59,700	〔債務負担行為額〕 6,000 0	〔債務負担行為額〕 6,000 59,700				〔債務負担行為額〕 6,000 0	
トータルコスト	67,465	0	67,465	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.0人	0.0人	1.0人	就航先での情報発信、WEBキャンペーン				
工程表の政策目標(指標)	マスコミへの露出アップや観光キャンペーンの展開等により、航空便利用の促進を図る。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要 首都圏等からの個人旅行誘客の施策として、大手宿泊サイトを活用し、航空路線の利用促進に特化したキャンペーンを展開する。 なお、大手宿泊予約サイト側との調整を経て、春休みからのキャンペーン展開を行うため、債務負担行為を設定するものである。</p> <p>2 主な事業内容 (1) 事業内容 個人向け大手宿泊サイトを活用して、航空路線の利活用に重点を置いた「特集ページ」及び「バナー」を展開し、個人向け旅行者誘致のための宿泊及び観光情報を発信する。 (2) 事業期間 平成28年3月下旬から平成28年5月中旬まで (3) 事業費 6,000千円(3,000千円×2社) 大手宿泊サイト2社(楽天トラベル、じゃらんnet)を活用した情報発信を行う。</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点 鳥取砂丘コナン空港発着の羽田航空路線の5便化継続等に向け、引き続きWEBを活用した航空路線キャンペーンを展開し、鳥取県の知名度向上、観光客の増加に向けた取り組みを進める必要がある。</p>								

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光戦略課（内線：7239）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕 観光周遊促進支援事業	34,236	〔債務負担行為額〕 2,082 0	〔債務負担行為額〕 2,082 34,236				〔債務負担行為額〕 2,082 0	
トータルコスト	37,342	0	37,342	（補正に係る主な業務内容） 関係機関等との連絡調整、資料作成等				
従事する職員数	0.4人	0.0人	0.4人					
工程表の政策目標（指標）	地域自らが、自然、温泉、歴史、食、文化、人物等に着目し、知恵と力を結集させて地域資源を磨き、行政がその取組内容に応じたサポートをする。							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>近年、旅行形態が団体旅行から個人旅行に変化しているため、個人旅行者に対する利便性向上及び本県旅行商品の魅力アップに繋げることを目的に、個人旅行者向けに誘客効果の高い旅行メニューとして、圏域をつないで周遊するツアーバス等を企画・運行する事業者に支援を行う。</p> <p>なお、旅行商品の造成は3ヶ月以上前から進められることから、来年度の商品造成につなげるため、債務負担行為を設定するものである。</p>								
2 主な事業内容								
<p>県内に発着又は宿泊する個人旅行者に向けた主要観光地を周遊するバス（鳥取因幡Gバス）の運行及び広報活動に対し支援を行う。</p>								
【補助金概要】								
補助対象者	一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会							
補助率	1/3							
補助対象経費	運行経費及び広報に必要な経費							
3 これまでの取組状況、改善点								
<p>県内観光地誘客への取組みを推進し、空港・駅等の基幹交通拠点から観光地までの二次交通について支援を行っているが、圏域を越えて運行する周遊バスについては、一層の認知度を上げる必要がある。</p> <p>また、平成28年度当初からの誘客のため、今年度中に、旅行会社における商品造成へ積極的な売り込みを行うことが重要となる。</p>								

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

西部総合事務所地域振興局（電話：0859-31-9371）

1 目 観光費 <地方機関計上予算>

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 伯耆の国「大山開山1300年祭」(仮称) 推進事業	0	3,742	3,742				3,742	
トータルコスト	0	3,742	3,742	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	準備委員会設立、情報発信等				
工程表の政策目標(指標)	地域自らが、自然、温泉、歴史、食、文化、人物等に着目し、知恵と力を結集させて地域資源を磨き、行政がその取組内容に応じたサポートをする。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県西部の名峰「大山」では、平成30年に大山寺開創1300年を迎えるが、この機を大山の魅力をも再認識、情報発信する絶好の機会と捉え、大山町や西部地域の住民組織を中心に大山開山1300年に向けた機運が盛り上がってきている。

県としても、この機に大山ブランド化を推進するため、官民による推進組織を構築し、地域の活性化を図る取組みを検討する。

2 主な事業内容

(1) 伯耆の国「大山開山1300年祭」(仮称) 準備委員会負担金 633千円

設立時期	平成28年2月
役 割	事業計画(案)作成
メンバー	商工団体、観光関係団体、自治体などの若手、有識者、地域で活動する住民グループや若手の活動者など
負担割合	県1/2、地元自治体等1/2

(2) 記念フォーラム開催(準備委員会設立に併せて開催) 3,109千円

実施時期	平成28年2月
場 所	米子コンベンションセンター
内 容	講演会・トークセッション

3 これまでの取組状況、改善点

大山寺周辺住民を中心に大山寺、大神山神社を保存継承するための組織「大山さんを守る会」の設立の動きが具体化し、米子市議会観光振興議員連盟や西部経済会若手経営者有志の西部経済研究会が勉強会を開催するなど、西部圏域で大山開山1300年に向けた動きが顕著となってきている。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

まんが王国官房 (内線: 7801)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕 (新) インバウンド版名探偵コナン鳥取ミステリーツアー開催負担金	0	〔債務負担行為額〕 10,000 0	〔債務負担行為額〕 10,000 0				〔債務負担行為額〕 10,000 0	
トータルコスト	0	0	0	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	関係機関との連絡調整				
工程表の政策目標(指標)	観光客の増加、認知度の向上など、まんがで鳥取県を元気にする。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>平成27年4月29日～11月23日に、JR西日本と連携して「名探偵コナン鳥取ミステリーツアー」を開催中であるが、この企画内容と枠組みを生かして、平成28年度に外国人観光客向けの「名探偵コナン鳥取ミステリーツアー」を開催し、観光誘客を図る。</p> <p>例年よりもツアー開始時期を前倒して平成28年4月からの開催に向け、企画内容の決定を踏まえて、海外の旅行会社に対する商品造成の呼びかけ、ツアーブックなどのグッズ製作、現地演出の制作などの契約締結を平成27年度中に進める必要があるため、債務負担行為を設定する。</p> <p>【実施スケジュール】</p> <p>27年12月：予算案議決後、開催地等の企画内容決定</p> <p>28年 1月：海外の旅行会社に対する商品造成呼びかけ</p> <p>2月：グッズ製作、現地演出制作</p> <p>3月：旅行会社・マスコミ等による現地視察ツアー実施後、内容を微調整し販売開始</p> <p>4月：ツアー開始</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>ミステリーツアー実施運営経費負担金 10,000千円</p> <p>実施運営経費にかかるJR西日本に対する地元負担金(20,000千円)を関係市町と折半して負担</p> <p>3 ミステリーツアーの概要</p> <p>(1) 開催時期(予定)：平成28年4月～平成29年2月</p> <p>(2) 対象国：韓国、香港、台湾、タイなどで調整中</p> <p>(3) ツアーの流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象国の旅行会社で販売される対象旅行商品を購入 ・JR関西空港駅ほかで、ツアーブック・ツアー切符と引き替え ・ツアーブックをもとに、鳥取県内の観光地を巡り捜査実施 								

平成27年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目	7款 商工費								
	うち観光交流局						3項 観光費		
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬	87,166		87,166	15,649		15,649	15,649		15,649
2 給 料	453,127		453,127	116,518		116,518	116,518		116,518
3 職 員 手 当 等	230,539		230,539	58,822		58,822	58,822		58,822
4 共 済 費	206,143		206,143	43,732		43,732	43,732		43,732
5 災 害 補 償 費									
6 恩 給 及 び 退 職 年 金									
7 賃 金	946		946						
8 報 償 費	708,108	187,000	895,108	5,451		5,451	5,451		5,451
9 旅 費	100,465	79	100,544	37,703	79	37,782	37,703	79	37,782
費用 弁 償	21,263		21,263	4,014		4,014	4,014		4,014
普 通 旅 費	49,380	79	49,459	21,313	79	21,392	21,313	79	21,392
特 別 旅 費	29,822		29,822	12,376		12,376	12,376		12,376
10 交 際 費									
11 需 用 費	67,874	150	68,024	35,194	150	35,344	35,194	150	35,344
12 役 務 費	45,968	240	46,208	16,833	240	17,073	16,833	240	17,073
13 委 託 料	839,524	6,866	846,390	425,826	2,540	428,366	425,826	2,540	428,366
14 使用料及び賃借料	153,092	100	153,192	35,514	100	35,614	35,514	100	35,614
15 工 事 請 負 費	178,310		178,310	81,730		81,730	81,730		81,730
16 原 材 料 費									
17 公 有 財 産 購 入 費									
18 備 品 購 入 費	8,531		8,531						
負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	10,165,981	199,344	10,365,325	589,691	19,624	609,315	589,691	19,624	609,315
20 扶 助 費									
21 貸 付 金	688,383		688,383	20,524		20,524			
補 償、補 填 及 び 借 入 金、利 子 及 び 割 引									
22 借 入 金、利 子 及 び 割 引									
23 割 引									
24 投 資 及 び 出 資 金	1,500		1,500						
25 積 立 金									
26 寄 付 金									
27 公 課 費	199		199						
28 繰 出 金	17,542		17,542						
計	13,953,398	393,779	14,347,177	1,483,187	22,733	1,505,920	1,462,663	22,733	1,485,396
財 源									
国 庫 支 出 金	314,728		314,728	186,102		186,102	186,102		186,102
地 方 債	86,000		86,000						
そ の 他	980,527		980,527	271,295		271,295	250,771		250,771
一 般 財 源	12,572,143	393,779	12,965,922	1,025,790	22,733	1,048,523	1,025,790	22,733	1,048,523

平成27年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款項目 節	7款 商工費			観光交流局合計		
	うち観光交流局					
	3項 観光費					
	1目 観光費					
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報酬	15,649		15,649	70,149		70,149
2 給料	116,518		116,518	203,451		203,451
3 職員手当等	58,822		58,822	111,819		111,819
4 共済費	43,732		43,732	83,298		83,298
5 災害補償費						
6 恩給及び退職年金						
7 賞金						
8 報償費	5,451		5,451	7,557		7,557
9 旅費	37,703	79	37,782	70,872	79	70,951
費用弁償	4,014		4,014	7,744		7,744
普通旅費	21,313	79	21,392	36,281	79	36,360
特別旅費	12,376		12,376	26,847		26,847
10 交際費						
11 需用費	35,194	150	35,344	45,329	150	45,479
12 役務費	16,833	240	17,073	25,428	240	25,668
13 委託料	425,826	2,540	428,366	655,946	2,540	658,486
14 使用料及び賃借料	35,514	100	35,614	50,309	100	50,409
15 工事請負費	81,730		81,730	102,390		102,390
16 原材料費						
17 公有財産購入費						
18 備品購入費				822		822
19 交付金 負担金、補助及び 貸付金	589,691	19,624	609,315	771,314	19,624	790,938
20 扶助費						
21 貸付金 補償、補填及び 賠償金				20,524		20,524
22 償還金、利子及び 割引						
23 割引						
24 投資及び出資金						
25 積立金						
26 寄付金						
27 公課費						
28 繰出金						
計	1,462,663	22,733	1,485,396	2,219,208	22,733	2,241,941
財源						
国庫支出金	186,102		186,102	186,102		186,102
地方債						
その他	250,771		250,771	302,122		302,122
一般財源	1,025,790	22,733	1,048,523	1,730,984	22,733	1,753,717

節 の 明 細

項 目		金額 (千円)
7 款	商工費	
3 項	観光費	
1 目	観光費	
負担金、補助 及び交付金	コンベンション開催助成費補助金	1,320
	鳥取県外国人観光客倍増促進補助金 (外国人観光客受入環境整備事業)	7,671
	鳥取県外国人観光客誘致対策事業補助金	10,000
	伯耆の国「大山開山1300年祭」(仮称)準備委員会負担金	633

緑越明許費に関する調書

観光交流局 (単位：千円)

款	項	目	事業名	予算額	翌年度繰越額	左の財源内訳			備考	
						国庫支出金	その他	起債		一般財源
7	商工費	3	観光費							
		1	観光費	4,000	4,000				4,000	構造改革特別区域法の改正が当初の予定より遅れたことに伴い、地域限定特例通訳案内士養成研修を年度内に終了するのが困難となったため。

【追加分】

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

追加分

事 項	限 度 額 千円	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳				
		期 間	金 額 千円	期 間	金 額 千円	特 定 財 源			一 般 財 源 千円	
						国庫支出金 千円	地方債 千円	その他 千円		
平成27年度 国内航空便利利用対策促進事業 委託	6,000			平成28年度	6,000					6,000
平成27年度 観光情報提供事業委託	10,000			平成28年度	10,000					10,000
平成27年度 「ぐるっと山陰」誘客促進事業補 助	30,000			平成28年度	30,000					30,000
平成27年度 宿泊促進WEB対策事業補助	6,500			平成28年度	6,500					6,500
平成27年度 観光周遊促進支援事業補助	2,082			平成28年度	2,082					2,082
平成27年度 インバウンド版名探偵コナン鳥取 ミステリーゾア一開催負担金	10,000			平成28年度	10,000					10,000

<p>条 例 名 等</p>	<p>鳥取県手数料徴収条例等の一部改正について （鳥取県手数料徴収条例）</p>
<p>提 出 理 由 及 び 概 要</p>	<p>1 提出理由 構造改革特区を用いた山陰地域限定特例通訳案内士制度の創設に伴い、 所要の改正を行う。</p> <p>2 概 要 ・地域限定特例通訳案内士の登録について 4,000円 ・地域限定特例通訳案内士の登録証の訂正について 3,000円 ・地域限定特例通訳案内士の登録証の再交付について 3,000円</p> <p>3 施行期日 平成28年4月1日</p> <p>（参考）地域限定特例通訳案内士養成事業概要</p> <p>1 名称 山陰地域限定特例通訳案内士（鳥取・島根特区ガイド）</p> <p>2 事業内容 島根県と合同で構造改革特区の認定申請を行い、山陰両県を対象とした 地域限定特例通訳案内士を養成する。</p> <p>3 対象言語 英語、韓国語、中国語</p> <p>4 養成方法 7.5時間程度の研修修了者を対象に口述試験（面接）を実施</p> <p>5 養成人数 年度ごとに各言語（英語、韓国語、中国語）20名程度</p>

